

冬もゴルフを楽しめる宮崎は「ゴルフパラダイス」

「国内で、ゴルフ天国といえどどこでしょう」。こんな問題が出されたら、どこを挙げるだろうか。「宮崎！」と答えた人は、既に宮崎でゴルフをした経験があるか、トーナメント中継を何度も見た人かもしれない。宮崎では11月に男女の大きな大会が開かれているが、観光関係者は秋ばかりではなく、年間を通じてプレー環境に恵まれる宮崎県を新たに「みやぎきゴルフパラダイス」と名付け、愛好家らに来県を促している。

宮崎では、これまで多くのプロトーナメントが開かれてきた。特に1974年に第1回が開かれた男子のダンロップフェニックストーナメントはジャック・ニクラウス、トム・ワトソン、タイガー・ウッズら海外のトップも出場する「世界基準」の大会として定着。会場の宮崎市・フェニックスカントリークラブは、アマチュアゴルファー憧れのコースとして認知されている。女子プロのツアーも、1993年から同市の複数のゴルフ場で最終戦を開催。2003年以降は「LPGAツアーチャンピオンシップ リコーカップ」の名称で同市の宮崎カントリークラブで開き、賞金女王決定の場にもなっている。

宮崎市はこの二大大会への注目度を活用して2004年から、両大会が開かれる11月を「ゴルフマンス」に設定。旅行代理店にツアー商品へのゴルフプレー組み込みを働き掛け、ゴルフ場や飲食店、タクシーの割引特典が付いたガイドブックを県外客に配布するなどしてきた。回を重ねる中で主催者が実行委員会に変わり、期間も10月～翌年1月に拡大。さらに今年は「ゴルフパラダイス」と名称を変え、10月～来年1月を主期間に定めながら、温暖な気候でいつでもゴルフを楽しめることを県外でも売り込み、年間を通じて集客を図っている。

実行委の担当者は「ゴルフ場予約に成果が表れている」と反応は上々のよう。皆さんもぜひ、冬もゴルフを楽しめる楽園・宮崎へ、ぜひお越しを。

宮崎日日新聞社 編集委員室編集委員 鳥越真也



ゴルフパラダイスを象徴する大会の一つ、
ダンロップフェニックストーナメント



女子リコーカップ前年優勝のテレサ・ルー
選手を歓迎する観光関係者ら